

いよいよ義務教育最後の年を迎え、来年の春からはそれぞれが決めた道を進むこととなります。皆さんの進路について担当する進路主任の原 直樹です。よろしくお願いします。

自分が選んだ進路に向かって力強く進んでほしい、一人ひとりがもっている可能性を十分に発揮して未来へはばたいてほしいと思います。ただ、その思いを実現するには、ひとりひとりが真剣に努力していくことが大切です。進路通信のタイトルを弓道の言葉にある「正射必中」にしました。「矢が的に中る（あたる）のは、正しく弓を引き、射ればよい。」進路を決めていくのも同じです。自分の目標（的）に向かって、きちんと考え、そのためにしっかりと努力すれば、必ず目標が達成する（中る）ということです。

これから、自分が選ぶ道の選択肢が広がるように、また、自分が決めた進路に向かってしっかりと進んでいくために、力をつける必要があります。学力はもちろん、社会へと一歩踏み出すための心構えや常識、マナーも必要となります。

自分はこれから「何」をしたいのか。「どこ」に進んでいきたいのか。そのためには、情報や助言をたくさん集め、その実現のためには今、「何」をすべきかを考えていきましょう。

今後も進路通信を発行して、中学校に入ってくる情報を伝えます。保護者の方にも伝えたい情報ですので、必ず家に持ち帰って渡してください。

## 中学校に、上級学校の先生が多く来校されます。



これから、パンフレットや募集要項をもって上級学校の先生が来校します。先日、職員室前である生徒達と話していたところ、高校の先生がお見えになりました。

「こんにちは。」さわやかに挨拶をする深谷中の生徒を見て、とても嬉しくなりました。いつでも誰にでも気持ちよいあいさつができる学校。深谷中の自慢です。この伝統をこれからも引き継いでいきたいですね。

## 上級学校の説明会の案内がスタートをしました。

4月に入り、私立学校や専門学校などの案内やポスター等が届いています。届き次第、随時掲示するようにしていますので、3階フロアにはってあるポスターをこまめにチェックしてください。これから、クラスの進路（学活・総合）係に教室の進路用ボックスへパンフレットを入れてもらいます。まだ、どんな進路先があるか全然わからない…という人は、まずパンフレットを手にとってみることから始めましょう。



## 学校に届いた情報を、進路通信で発信していきます。

学校説明会、オープンスクールなどの開催情報が入りましたら、進路通信で発信していきます。コロナ禍において変更も予想されますので、学校のHPなどで最新情報を確認するようにしてください。